

我が家の花見

今日 お花見をした

河回春を古くは元辰の初日かき元辰水争ひ

お花見するにしたらことはない

じくエイヤウらしきとはある

ゆさい小山をのぼり 川んごをたべた

さそつてくれん木 手で~~は~~ぼくと川んごを

ゆつてくれん

おいしかつんご

特別の^{川んご}味だつた

お花見をして そこでお弁当をいれたらどう

だろうし だろうなと思つていゝ

落語の甲子 長やの花見の酒がある

か子^かの^この妻りの大根 ^たまごやきは

夕新アレン 笑いやばう その話をきく

長やの習さん のてしそうながた つかひう

て来ふ

東京に住んでいたら 現在はお宮にいな

上野公園 大宮公園と 花を見るときは

ある エンがやがたのことも知らず

今日は我が家のサクラだ

白いスラブと二階をこえて立つてい

立 花房サクラだ

しかも満開 車くすたの、花をす

じつと見れ

あきの二首い 美しい響

日君が サクラくく と言うのが 少か

りあが 見れる

お解当なと 行くところだ

えれしく 厚うて 息子へ さくらを見たと

テニクをしれ

かうろを見れ 我が家のサクラを見たと

とうして も言いたかつた

2022
3/30